



第 2 章 初期設定

本章では、SSS の運用を開始される前に設定しておく必要のある項目についてご説明いたします。

導入の担当をされる場合、下記項目の設定を必ず行うようにしてください。
(設定に関する詳細は、『ユーザーズマニュアル』をご参照ください。)

2.1 必須設定

2.1.1 会社情報の設定

[共通設定]-[会社情報マスタメンテナンス]をクリックし、会社情報の設定を行います。

ここで登録した会社名は、ブラウザのタイトルバーに表示されます。

2.1.2 グループの設定

[共通設定]-[グループマスタメンテナンス]をクリックし、「グループ」を登録します。

“グループ”には、会社内の「部署」や「課」等を登録するとよいでしょう。

(インストール時に登録されているグループは、必要であれば、名称を変更し御使いください。不要であれば削除して、新規グループを登録してください。)

[グループマスタメンテナンス]-[インポート]ボタンで、CSV ファイルによる、一括登録(インポート)を行うことが可能です。

インポートの場合、SSS から、エクスポートした CSV ファイルを編集し、利用することが可能ですが、その場合、CSV ファイルの先頭のタイトル行を削除する必要がありますので、ご注意ください。

また、CSV ファイル内に指定する「ID」を、既に登録されているグループの「ID」と同じ ID にすることにより、登録されているグループ情報の上書きが行われます。

新規登録の場合は、「ID」は“0”を指定してください。

(グループの ID は、[グループマスタメンテナンス]-[エクスポート]により出力した CSV ファイルにてご確認ください。存在しない ID を指定した場合、新規登録として処理されます。)



2.1.3 ユーザの設定

[共通設定]-[ユーザメンテナンス]をクリックし、ユーザの登録を行います。「ユーザ」は必ず1つ以上の「グループ」に所属させる必要がありますので、グループの設定を行っていない場合、先に[グループメンテナンス]で、グループの設定を行ってください。

(インストール時に登録されているユーザは、必要であれば、内容を変更し御使いください。不要であれば削除して、新規ユーザを登録してください。)

[ユーザメンテナンス]-[インポート]ボタンで、CSV ファイルによる、一括登録(インポート)を行うことが可能です。

インポートの場合、SSS から、エクスポートした CSV ファイルを編集し、利用することが可能ですが、その場合、CSV ファイルを先頭のタイトル行を削除する必要がありますので、ご注意ください。

また、CSV ファイル内に指定する「ID」を、既に登録されているユーザの「ID」と同じ ID にすることにより、登録されているユーザ情報の上書きが行われます。この際、「パスワード」を変更せず、ユーザ情報の上書きを行う場合には、パスワード欄には、「*」を指定して CSV ファイルを作成してください。

「ユーザレベル」に関しましては、“一般”、“管理者”のいずれかを指定するようにしてください。

新規登録の場合は、「ID」は“0”を指定してください。

(ユーザの ID は、[ユーザメンテナンス]-[エクスポート]により出力した CSV ファイルにてご確認ください。存在しない ID を指定した場合、新規登録として処理されます。)

「管理者」とは・・・部署内のマネージャのことではなく、SSS の各ユーザのデータを管理するユーザのことです。導入・運用を担当される方を「管理者」にすることをお勧めいたします。

スケジュールのメール通知では、ユーザマスタにて設定された「E-mail」宛てにメールを送信しますので、スケジュールのメール通知を使用する場合、ユーザメンテナンスにて、「E-mail」を必ず設定するようにしてください。



2.1.4 交通機関マスタメンテナンス

[共通設定]-[交通機関マスタメンテナンス]をクリックし、「交通機関」を設定してください。「交通機関」を設定することにより、交通費精算の内訳登録の時に、交通機関の選択が行えるようになります。

2.1.5 地区マスタメンテナンス

[マスタ]-[地区マスタメンテナンス]をクリックし、全ユーザ共通の「地区マスタ」を設定してください。

「地区」を登録することにより、「顧客マスタメンテナンス」の登録時に、地区の選択が行えるようになります。

ただし、ここで、「地区」を登録していなくても、[顧客マスタメンテナンス]-[インポート]にて、登録されていない「地区」を指定してインポートすると、自動的に地区の登録が行われます。

2.1.6 顧客マスタメンテナンス

[マスタ]-[顧客マスタメンテナンス]をクリックし、全ユーザ共通の「顧客マスタ」を設定してください。「顧客マスタ」の設定の際、「地区」の選択も行いたい場合は、先に「地区マスタ」の設定が必要です。

登録する顧客を CSV ファイルに編集すれば、CSV ファイルのインポートにより、一括して登録することも可能です。

インポートで指定する CSV ファイルの内容に、「地区」を指定すると、「地区マスタ」に該当する「地区」が存在しない場合、自動的に「地区マスタ」にも登録されます。

「地区」の指定は、全文字完全一致で指定してください。

1文字でも一致していない場合、インポートは行えません。

「顧客マスタ」のインポートは、「管理者」レベルのユーザのみが行えます。

[顧客マスタメンテナンス]-[インポート]ボタンで、CSV ファイルによる、一括登録（インポート）を行うことが可能です。

インポートの場合、SSS から、エクスポートした CSV ファイルを編集し、利用することが可能ですが、その場合、CSV ファイルを先頭のタイトル行を削除する必要がありますので、ご注意ください。



また、CSV ファイル内に指定する「ID」を、既に登録されている顧客の「ID」と同じ ID にすることにより、登録されている顧客情報の上書きが行われます。

新規登録の場合は、「ID」は“0”を指定してください。

(顧客の ID は、[顧客マスタメンテナンス]-[エクスポート]により出力した CSV ファイルにてご確認ください。存在しない ID を指定した場合、新規登録として処理されます。)

「顧客種別」は、“D”(顧客1) / “E”(顧客2) / “B”(両方)のいずれかを指定してください。

「顧客1」及び「顧客2」の名称は[共通設定]-[顧客種別名]で設定できます。

「訪問頻度」は、

“A”・・・毎日訪問

“B”・・・1週間に1回訪問

“C”・・・2週間に1回訪問

“D”・・・1ヶ月に1回訪問

“E”・・・半年に1回訪問

のいずれかを選択してください。

「業種」に関しましては、予め定義された値を指定してください。(指定する値に関しましては、「2.3 各種固定マスタ」をご参照ください。)

「訪問頻度」、「業種」に該当しない値を指定していた場合、「不定」として登録されますのでご注意ください。

2.1.7 商品マスタメンテナンス

[マスタ]-[商品マスタメンテナンス]をクリックし、全ユーザ共通の「商品マスタ」を設定してください。

[商品マスタメンテナンス]-[インポート]ボタンで、CSV ファイルによる、一括登録(インポート)を行うことが可能です。

インポートの場合、SSS から、エクスポートした CSV ファイルを編集し、利用することが可能ですが、その場合、CSV ファイルを先



頭のタイトル行を削除する必要がありますので、ご注意ください。

また、CSV ファイル内に指定する「ID」を、既に登録されている商品の「ID」と同じ ID にすることにより、登録されているユーザ情報の上書きが行われます。

新規登録の場合は、「ID」は“0”を指定してください。

(商品の ID は、[商品マスタメンテナンス]-[エクスポート]により出力した CSV ファイルにてご確認ください。存在しない ID を指定した場合、新規登録として処理されます。)

「商品マスタ」のインポートは、「管理者」レベルのユーザのみが行えます。

2.1.8 担当者別の商品マスタメンテナンス

[個人マスタ]-[商品マスタメンテナンス]をクリックし、個人毎の「商品マスタ」を設定してください。

自分の取り扱う商品を選択し、自分のマスタとして登録する必要があります。これは、主に「日報登録」の際に必要であり、ここ（個人マスタ）に登録されていない商品は、日報に登録することができません。（日報登録時にも個人商品マスタに登録することが可能です。）

2.1.9 担当者別の顧客マスタメンテナンス

[個人マスタ]-[顧客マスタメンテナンス]をクリックし、個人毎の「顧客マスタ」を設定してください。

自分の担当する顧客を選択し、自分のマスタとして登録する必要があります。これは、主に「日報登録」の際に必要であり、ここ（個人マスタ）に登録されていない顧客は、日報に登録することができません。（日報登録時にも個人顧客マスタに登録することが可能です。）

2.1.10 グループ設定

[グループ設定]-[グループ設定]をクリックし、各グループの定を行ってください。

「グループ設定」は、各グループの「売上・粗利推移」、「売上・粗利グラフ（部署別）」、「達成グラフ（部署別）」を表示する際、集計する際の基準月と集計期間の初期値となりますので、必ず各グループのグループ長に設定させるようにしてください。



2.1.11 売上目標・粗利目標・売上数目標の設定

[グループ設定]-[売上目標設定]、[粗利目標設定]、[売上数目標設定]をクリックし、各グループの目標設定を行ってください。

「売上・粗利・売上数目標の設定」は、各グループのグループ長も設定することが可能です。ここで設定する必要はありませんが、グループ、ユーザを登録した後は、必ず各グループのグループ長に設定させるようにしてください。

2.2 オプション設定

これからの設定は、オプションの設定です。

設定は必須ではありませんので、必要な場合のみ設定変更してください。

2.2.1 メールサーバの設定（使用する場合のみ）

[共通設定]-[メールサーバの設定]をクリックし、メールサーバの設定を行います。

スケジュール機能にて、[予約]登録時、他のユーザへの通知に、メールを使用する場合、メールサーバの設定が必要です。

社内、もしくは社外に構築しているメールサーバの情報を設定し、メールの送信を可能にします。

2.2.2 共通設定

[共通設定]-[共通設定]をクリックし、表示関連の設定や iOfficeV3との連携の設定を行ってください。

2.2.3 スケジュール設定

[共通設定]-[スケジュール設定]をクリックし、スケジュール機能の各種設定を行ってください。

スケジュール画面にて、各ユーザが所属しているグループのみを参照可能とする又はスケジュール起動時の初期表示画面の設定等を行うことが可能です。

2.2.4 スケジュール祝日設定

[共通設定]-[スケジュール祝日設定]をクリックし、スケジュール機



能にて使用する“祝日”の設定を行ってください。

2.2.5 顧客種別名の設定

[共通設定]-[顧客種別名の設定]をクリックし、顧客種別名の設定を行ってください。ここで登録した「顧客種別名」が各画面の顧客種別名として表示されます。

2.2.6 見込度名の設定

[共通設定]-[見込度名の設定]をクリックし、見込度名の設定を行ってください。ここで登録した見込度名が各画面の見込度名として表示されます。

2.2.7 交通費精算設定

[共通設定]-[交通費精算設定]をクリックし、過去の交通費データの保存期間を設定してください。

2.2.8 ログイン方法の設定

[共通設定]-[ログイン方法の切り替え]をクリックし、各ユーザが、“SSS”にログインする方法を設定します。

「氏名選択によるログイン」、「グループ一覧からの氏名選択によるログイン」、「ログイン ID、パスワードによるログイン」からお選びください。

「ログイン ID」、「パスワード」は[共通設定]-[ユーザメンテナンス]にて行うことが可能です。また、「パスワード」の変更は“SSS”トップ画面で各ユーザが各自変更することが可能です。

2.2.9 初期表示メニューの設定

[共通設定]-[初期表示メニューの設定]をクリックし、御社の会社ロゴを登録してください。

トップメニューに表示されている、“SSS”と、画面下部に表示されるロゴ（先頭イメージ）を登録することが可能です。

2.3 各種固定マスタ

ここでは、各機能登録時に選択する固定マスタの値を紹介し



ます。

2.3.1 「訪問頻度」

訪問頻度は、以下の一覧よりいずれかを選択します。

項目
毎日訪問
1週間に1回訪問
2週間に1回訪問
1ヶ月に1回訪問
半年に1回訪問

2.3.2 「業種」

業種は、以下の一覧よりいずれかを選択します。

項目
水産・農林
鉱業
建設
食料品
繊維製品
パルプ・紙
化学
医薬品
石油・石炭製品
ゴム製品
ガラス・土石製品
鉄鋼
非鉄金属
機械
電気機器
輸送用機器
精密機器
その他製品



卸売業
小売業
銀行
その他金融
証券
保険
不動産
陸運
海運
空運
倉庫・運輸
通信
電力・ガス
サービス
その他

「業種」につきましては、[マスタ]-[業種マスタメンテナンス]にて変更することが可能です。

2.3.3 「訪問目的」

訪問目的は、以下の一覧よりいずれかを選択します。

本項目は、設定で変更可能です。

項目
挨拶
商品 PR
デモ
プレゼンテーション
クロージング
見積書提出
商談
受注
納品
集金



クレーム
その他
引継ぎのため訪問

2.3.4 「商談結果」

商談結果は、以下の一覧よりいずれかを選択します。

本項目は、設定で変更可能です。

項目
変化無し
引き合い
進展
内示
受注
納品
集金
クレーム
無効
失注
引継ぎ